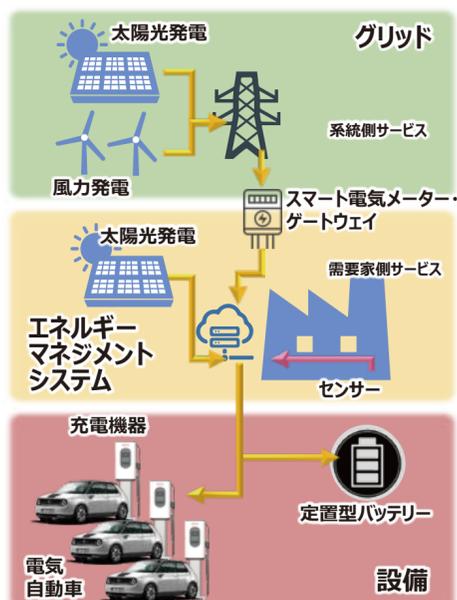


Honda R&D Europe EVを活用したエネルギー・マネジメント研究

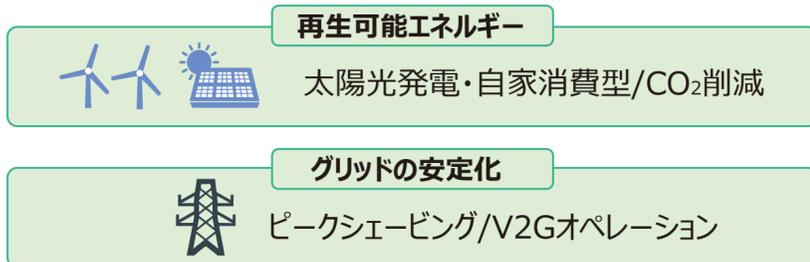
目的

再生可能エネルギーを効果的に利用し、省エネとエネルギーコスト及びCO₂削減を可能にするエネルギーサービスを、この分野で世界をリードする欧州にて開発する

概念



研究開発施設と設備



エネルギー・マネジメント/アグリゲーション

安定化/エネルギー・フローの最適化
・アグリゲーションシステム/EMS (エネルギー・マネジメント・システム)

計測/予測システム

ビッグ・データ処理/分析/需要と供給の予測
・スマートメーター
・人工知能/非線形解析
・予測に適した深層学習 (ディープ・ラーニング)

充電インフラ

e-mobility運用最適化
・双方向充電器
・急速充電器
Power Manager

エネルギー・蓄蔵

エネルギー蓄蔵/ピークシェービング
・再利用定置型バッテリー

※ 黒:テクノロジー 青:設備

実証実験

自家消費型の太陽光発電プロジェクト V1H

自家消費型の太陽光発電が設置されたお客様の家に電気自動車と融合させたエネルギー・マネジメント

家庭の電力消費を監視し、太陽光電力を最大限に利用できるように電気自動車の充電を最適化。

充電マネジメントプロジェクト V2B

研究施設内及びEV通勤車のエネルギー・マネジメント

電気自動車の充電を最適化するために、太陽光発電と電力消費の監視と予測。

V2G サービスプロジェクト V2G

電気自動車を利用したV2Gサービスの実現

電気自動車を利用したV2Gサービスを実現させるための電気自動車と充電機器・充電設備に必要な技術の研究と実証実験。

電気自動車の開発だけでなく、再生可能エネルギー源の効果的な利用を可能にするエネルギー・マネジメントサービスを提供することで、カーボンニュートラル実現に貢献